

令和2年度 第2回住民自治協議会連絡会 議事概要

日 時 令和2年9月25日（金）10時～

場 所 市役所 5階 第4会議室

出席者

沼間小学校区地域連合会（住民自治協議会）曾志会長 森谷副会長 磯部事務局長
小坪小学校区住民自治協議会 三原会長 吉田副会長 一柳事務局長
池子小学校区住民自治協議会 田宮会長 鈴木氏
久木小学校区住民自治協議会 田倉会長 石井事務局長 鈴木氏

地域担当職員

逗子小学校区須田リーダー 沼間小学校区佐藤リーダー 小坪小学校区福本リーダー
池子小学校区青柳リーダー 久木小学校区廣川リーダー

市民協働部岩佐部長

事務局 石井市民協働課長 中川市民協働係長

議事概要

【石井市民協働課長】

本日の議題は、令和元年度の交付金について市議会に報告した結果、次年度の交付金について及び前回沼間住民協からの宿題について。まず、令和元年度の地域づくり交付金の決算について市議会に報告した結果。各住民協から細かい収支及び活動報告書の作成いただいた結果、特段厳しい意見もなく、住民協の活動についてご理解いただけた。続いて、今年度の交付金について。この半年間、コロナ禍における事業活動は、当初計画していた事業がなかなか進まなかったことは仕方ないこと。来年度に向け、事業をどうしたら継続してできるのか協議していきたい。続いて、従来から多くのご意見をいただいている2つの点について議題とする。配布した資料の説明をする。

【中川市民協働係長】

令和3年度の地域づくり交付金について。飲食に係る経費。現行の地域づくり交付金では対象外。まちあるきなどの事業に対し、飲み物を参加者に出してもいいのでは、といった意見をいただいていることから協議したい。また、報酬については、講師等への謝礼は認めているが、役員への支払いは認めていない。基本的な考え方を改めて整理したい。

【石井市民協働課長】

「主たる目的」に解釈の幅がある。このことが、暑い盛りに空き家調査してくれた人に飲み物を出すことが現行の規定ではできない。それはいかがなものかというご意見からどのくらいまでなら理解を得られるものなのか議論が必要。

【池子小学校区住民自治協議会 田宮会長】

事業実施に伴うまちを歩いて調査する際の水分補給はいいと思う。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

以前、まちあるきについては飲み物を出していいと決まったと思っている。

【石井市民協働課長】

まちあるきや草刈りなどに対しては出してもいいのでは、という意見があったことは承知している。その場合は要綱改正が必要だが、まだ改正はしていない。

【沼間小学校区地域連合会 森谷副会長】

商工会での話で申し訳ないが、商工会は、国、県、市から補助金をもらって運営している。だいぶ前からこの補助金から飲食に関する費用は出していない。自主財源から出して

いる。

【久木小学校区住民自治協議会 石井事務局長】

久木では、昨年、防災マップを作成する際にまちあるきを実施した。暑い最中であつたが出さなかった。しかし、このくらいは出してもいいのではと思う。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

わたしも出すべきと思う。

【石井市民協働課長】

今日のご意見を踏まえ改めて整理し、提示する。2つめは人件費について。どの辺までが妥当なのか、事例を列挙した。会員の方に1時間なり話をして頂いた際の謝礼、PCの操作に長けている方にアンケートの入力・分析全部やって頂いた際の謝礼の支払いは過去にある。どこまでが報酬として地域のボランティア活動として妥当なのか。

【小坪小学校区住民自治協議会 一柳事務局長】

地域のお祭りへの参加の謝礼は抵抗あるが、来てくれた子供たちに参加賞を渡したいが、これにあたるのか。

【石井市民協働課長】

500円の図書券は謝金となる。お土産の風船は問題ない。金券は謝金。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

謝礼金だせばボランティアでなくなる。しかし、講師への謝礼は必要。

【久木小学校区住民自治協議会 鈴木氏】

役員への謝金等は対象外経費としているという文言があるが、代表、事務局長、会計、この方がいないと運営が出来ないという人に対してはある程度謝金を出すべきと思う。

【石井市民協働課長】

組織運営経費で役員の働きに見合った謝金を出すのは現実的でない。仮に出すとなると、今の交付金の倍ぐらいになる。また、出す出さないの線引きが難しい。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

あって然るべき。他市でやっている。市の財政にもよるが、結構な金額を住民協に出して、そこから役員に報酬を出している。現状は、住民協だからだめではなく、市に予算がないから出ない。本来、概念や理念で判断すべき。

【久木小学校区住民自治協議会 鈴木氏】

年間1万くらいの謝金は妥当と思う。

【石井市民協働課長】

講師の謝金というのは一時間話したその分の対価としては明確だが、見えない会長の動きに対して漠然と払う謝金は難しい。現実には無いわけではなく、有償ボランティアも存在する。今の住民協の財政面や考え方ではそこにたどり着けていない。あるべきというご意見もよくわかるが今すぐ対応できない。ご尽力いただいている役員の方にいつまでも無償でいいのかとの議論は必要。

【小坪小学校区住民自治協議会 一柳事務局長】

現時点で講師への謝礼は出しているのか。

【石井市民協働課長】

問題ない。

【池子小学校区住民自治協議会 鈴木氏】

このことはすぐに要綱に盛り込むのか。

【石井市民協働課長】

すぐには難しい。もう少し議論が必要。市が一方向的に決めることはできない。次回までに来年度の交付金の中に新たに追加したいメニューがあればあげてほしい。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

住民協のよりどころが要綱では非常に弱い。条例でないと住民協の活動が担保されない。住民の認知度も高めて行こうと一生懸命やっているのだから行政もそれなりの覚悟をもってやってもらいたい。

【久木小学校区住民自治協議会 石井事務局長】

自治基本条例は、我々住民協の活動を担保するものにとらえている。

【池子小学校区住民自治協議会 田宮会長】

住民に役立つ情報を住民協に提供してもらいたい。特に防犯、防災について。民生委員などの欠員についても住民協に声をかけてもらいたい。

【石井市民協働課長】

我々が役所の中で信頼されてない。例えば民生委員が少ないので市民協働課が間に入って住民協と一緒にやったら結果的に上手くいった。そういう関係が出来て行くといいのだと思う。それぞれの所管課から住民協に対しいきなり文書が出て、民生委員 20 人出してくださいとなると、住民協はやらされた感になる。困ったけどどうしましょうか、と相談しに行く関係が出来ていけばうまくいく。

最後に、前回沼間地域連合会からの要望について。会議を開催する際のガイドラインを作成した。追加したい項目があれば適宜修正する。他はいかがか。

【小坪小学校区住民自治協議会 三原会長】

令和 3 年度の交付金の議論は 11 月では遅い。10 月に開いてもらいたい。

【石井市民協働課長】

予算のスケジュールを確認する。

【沼間小学校区地域連合会 曾志会長】

最後に 1 つ。沼間地域連合の取り組みのがけ崩れの対策について 8 月 5 日付け神奈川新聞に掲載された。

【石井市民協働課長】

次回の開催については改めて連絡する。